



園だより

『今月の保育のめあて』

☆≡ 熱中症に留意して、室内・水遊びを楽しむ。



ここ近年地球規模で起こる環境問題や世界各地で起こる紛争、高度化する科学技術の進歩への恐怖、畏敬の念を抱くしかない自然災害など、困難な要素が私たちの身近で蔓延していますね。そんな中、つい次世代育成の「未来への希望は」と考えてしまうことが多々あります。

今月は3歳までの『子どもの脳の育ち』について書いてみます。私たちは経験したことや知識などを基に未来を予測し、困らないように対策を立てますよね。これは脳のさまざまな機能の中でも最も重要なものだと思います。とても高度な働きですが、その芽生えは赤ちゃんの声に周囲の大人が反応することから始まっています。赤ちゃんが泣いたり、声を出したりしたとき、お家の方や保育者が答えるのは「こうすれば（予測）あれをしてもらえ（対処）」という学びにつながるためだと私は思うのです。また、運動機能の育ちにも予測と対処が活かされています。赤ちゃんは声を出したり、身体を動かしたりする経験を重ねて、「どの筋肉をどのように動かせば（予測）、体のこの部分がこのように動く（対処）」ということを手につけていきます。私たちが日ごろ、意識せずに言葉を話し、体を動かすことができるのは、0・1・2歳ごろの予測と対処の積み重ねのおかげでもあるとのこと。

園長 丸池



●日常的な動作を意識せずにスムーズに行えるようになる

- 脳の育ちという知識や思考能力に目が向きがちですが、0.1.2歳代は運動機能の育ちも著しい時期。体をうごかすことから、話す、描くなどの動作まで、ほぼ無意識に出来るのは、赤ちゃんの頃から脳が繰り返して学んでいるからなのです。

◎高度な予測をたてるようになる。

- 経験や知識などの膨大な記憶に基づいて「確実な予測と対処」ができるようになります。さらに、“勘”を働かせるなど、より複雑な予測も可能になってきます。



8月の予定

- 1日～31日 随時希望日に保育参加
- 1日（水）・22日（水）0歳児身体測定
- 20日（月）～24日（金）（1・2歳児身体測定）
- 23日（木）お誕生会
- 20日（月）お話会
- 28日（火）避難訓練



8月のお盆時の保育についてお願い致します。

☆8月14日・15日は閉園

☆8月13日・16日は開園致しております。

大変ご迷惑をお掛けしますが、13日・16日はお弁当とさせて頂きたくしますので宜しくお願い致します。

9月1日土曜日 親子であそぼう会 開催予定



時間 9:00～11:00
 場所 保育園 なかよし一む
 持ち物 タオル
 内容 お家の方とお子さまとで造形活動の一貫としてパン粉を用いて粘土を作り、その粘土で自由制作をしてお家に持って帰って頂きます。（最後にティータイムを設けております。）